GruppeM RAM AIR SYSTEM

CARBON DUCT INTAKE KIT

取扱説明書

FRI-0143

PORSCHE　CAYENNE TURBO

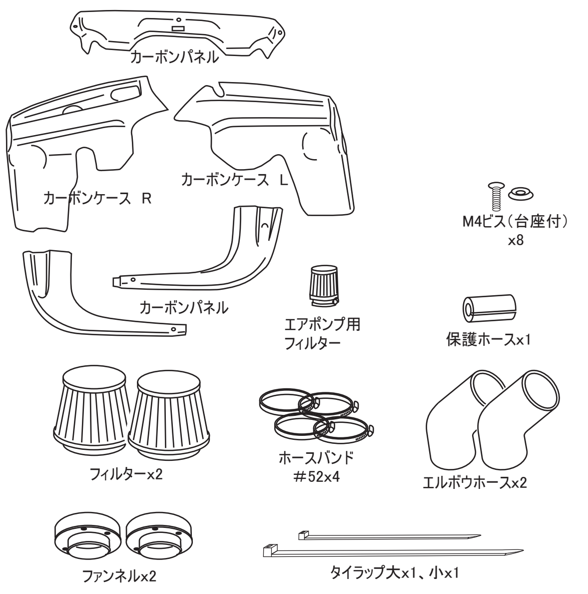
この度は RAM AIR　SYSTEM を御買い求め頂き有難うございます。作業に入る前に右のパーツリストと照らし合わせて部品が全部揃っていることを確認してください。

警　告

●一般公道等、歩行者や他の交通の妨げになる場所では作業しないで下さい。
●作業中に車が動き出さないように平坦な場所でサイドブレーキ等をかけて確実に停車させて下さい。また、エンジンキーを抜きエンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
●作業を行う場合は作業に適した服装で、必要に応じて保護手袋、保護眼鏡等を使用して下さい。
●装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
●表記車種以外の車に取り付ける際の加工については当社は一切責任を負いません。
●取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。

正しいモータースポーツと暴走行為とは全く異質のものです。本製品を御利用頂く皆様に充分なる御理解と法規則にのっとった正しい使用をされる事をお願い申し上げます。

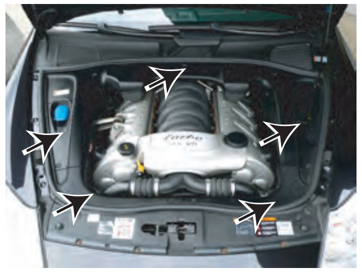
PARTS　LIST



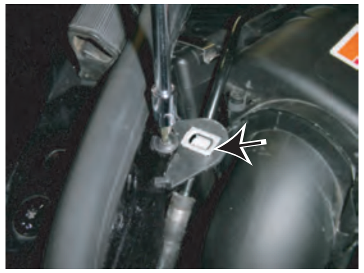
ラムエアシステムの取り付け

注）各作業は仮止めで行い、位置が決まってから増締めを行った方が容易です。

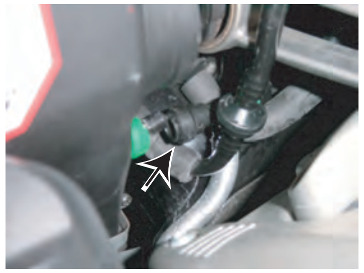
1：ウォッシャータンク固定ビスを外します。



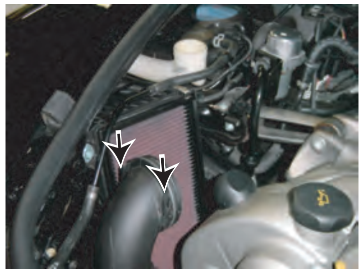
2：エンジンカバー5個を全て外します。



3：エンジンカバー固定用ブラケットを一度外します。
（カーボンパネル装着時に元に戻します）



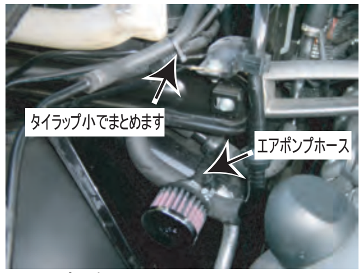
4：右側のケースに付いているエアポンプホースを外します。



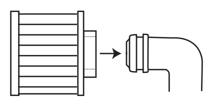
5：フィルターケースのアッパーケースを外します。
ケースとインテークホース部の外し方は矢印のピンを半回転させてピンを引き抜きます。

6：クリーナーケースのロアケースを外します。
ロアケースは上に引っ張り上げて外します。
●左側も同様に外します。

7：インテークホースからエアマスセンサーASSYを外して、ノーマルの樹脂パイプを外します。

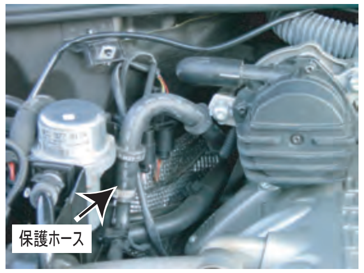


エアポンプフィルターの取り付け



フィルターをホースに差し込み、バンドでとめます。

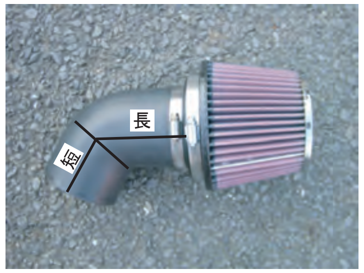
8：エアポンプホースに付属フィルターを取り付け、タイラップ大で留めます。
リザーバーホースはタイラップ小で束ねて留めます。



9：エアポンプホースはカーボンケースのナットサートに干渉する恐れがあるため、保護ホースをかぶせます。

10：奥側のカーボンパネルを取り付けます。

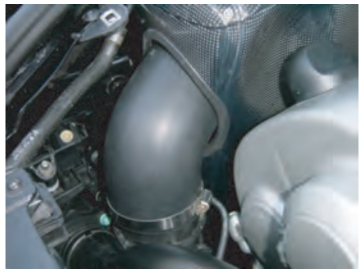
10：エアマスセンサーを元の通りインテークホースに取り付けます。配線カプラーも取り付けます。



11：付属エルボウホース、ファンネルアダプター、フィルターを組み付けます。
エルボウホースの向きに注意してください。

12：カーボンケースの内側にフィルターASSYを入れて、ホースを出した状態でエンジンルームに配置します。

13：ウェザーストリップを外します。カーボンケースとエルボウホースを持った状態で真上から垂直に下に降ろしていきます。ある程度のところでエアマスセンサーにエルボウホースを軽く差し込み仮留めします。
<u>カーボンケースの一番下がノーマルケース固定ブラケットの内側（エンジン側）にくるように配置</u>してください。
外側ですとカーボンケースが上手くフィットしません。
※手が入りづらいので少しコツが必要です。



14：上手く配置ができたら、エルボウホースをエアマスセンサーに約20mm差し込んだ状態でバンドで固定します。
（エアマスセンサーには約20mmの所に線が付いています）

●左側も10～14まで同様に取り付けます。

15：ウォッシャータンク固定ビスを元の通り取り付けます。
ノーマルのクリップと付属ビスで他のカーボンパネルも取り付けます。ウエザーストリップを元の通りに取り付けます。

※エンジン始動後、ECU自動学習を行ないます。
アイドリングが安定するまでそのままアイドリング状態にしておいてください。（通常1分程度で学習完了します）

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

GruppeM INC.
株式会社　グループ･エム
〒351-0015　埼玉県朝霞市幸町3-12-24　Tel.048-450-2911　FAX.048-450-2912
http://www.gruppem.co.jp